



柳沢小学校の皆さん、こんにちは！後期も始まり、もうすぐ運動会ですね。これまでの頑張りを全て出し切って、心の底から「やり切った！」「楽しかった！」と感じられる素晴らしい一日になることを願っています。

実はパラオでも運動会が行われています！パラオ語でも運動会のことを「UNDOKAI」とそのまま呼んでいます。先日、アンガウルという離島の小学校の運動会のお手伝いをする機会がありました。今回は、パラオならではの運動会の様子を紹介したいと思います。



↑運動会のプログラム

アンガウルの「UNDOKAI」って？

ボートで1時間半かけて離島のアンガウルへ！

アンガウルは以前も少し紹介した、世界で唯一日本語を公用語にしている州です。私の住むコロールからは、ボートで約1時間半のところにあります。島の人口は120人くらいと言われており、島で唯一のアンガウル小学校には11人の子どもがいます。運動会は、地域の方も参加する島の一大イベントです！



どんな競技があるの？



←この競技、皆さんも見たことがあるのではないでしょうか？日本の運動会でもおなじみの『台風の目』です。2チーム対抗で行われた今回の結果はほぼ同着。勝敗を分けたのは、いかに早く列に並べたかという点でした！他にも、玉入れや魚釣り、75m走、キャタピラ、タイヤ転がし、縄跳びリレーなど、様々な競技が行われました。



日本の運動会でおなじみの競技に加え、パラオならではのユニークな競技も実施されました。やり投げや、頭にペットボトル（元々はかご）を乗せて歩くレースなど、文化が感じられる競技も人気を集めていました。私も、体を回転させて紐をぐるぐる巻き付けていくリレー『スパイラルレース』に参加しました。くるくる回り続けるので、目が回ってまっすぐ歩けませんでした。最終競技は『いす取りゲーム』！音楽に合わせて踊りながら、白熱した戦いが繰り広げられました。

